

# 藤井貴宏 & 村田恵理

## デュオ・リサイタル



オーボエ 藤井 貴宏  
Takahiro Fujii, oboe



ピアノ 村田 恵理  
Eri MURATA, piano

&

2018年  
**11月16日(金)**

開場 18:30 開演 19:00

岩手県公会堂 21号室

盛岡市内丸11-2 TEL: 019-623-4681

全席自由

一般 2,500円

学生 1,000円  
(高校生以下)

当日券は各500円増

※ 未就学児のご入場はご遠慮いただいております。

【チケット取り扱い】

- 岩手県公会堂
- 川徳プレイガイド

【主催】 藤井貴宏 & 村田恵理 コンサート実行委員会  
(お問合せ: 090-2880-2504 村田)

【後援】 東京藝術大学音楽学部同声会  
岩手日報社

program

C. Schumann 3つのロマンス Op.22

R. Gliere 小品集 Op.35 より No.3, 4

S. Rachmaninoff ヴォカリーズ Op.34-14

P. Sancan ソナチネ

M. Dranischnikova 詩曲

F. Chopin バラード第1番 Op.23

R. Schumann 幻想小曲集 Op.73 他



オーボエ 藤井 貴宏  
Takahiro Fujii, oboe

1980年鎌倉生まれ、長野育ち。6歳から合唱、13歳からオーボエを始める。県立須坂高等学校卒業、東京藝術大学音楽学部器楽科オーボエ専攻卒業。

オーボエを和久井仁、小畑善昭、松山敦子、小林裕の各氏に、またバロックオーボエを三宮正満、尾崎温子の各氏に、指揮を村方千之氏に師事。'00年ジョルジ・エネスコフィルハーモニー交響楽団（ルーマニア）に招かれ同地にて協奏曲を共演。東京フィルハーモニー交響楽団ほか、群響、京響、大フィル等に客演首席として招かれた。'01年シーズンはバンドネオン奏者の小松亮太氏率いるオルケスタティピカにてソリストとして、'04年にはバツハコレギウムジャパンの定期演奏会および録音プロジェクトに参加した。'05、'10年は東京佼成ウインドオーケストラのアジア・ヨーロッパ公演にソロ・イングリッシュホルン奏者として参加、現在は定期演奏会を中心に参加している。'05～'08年兵庫芸術文化センター管弦楽団オーボエ奏者を務め、'08年の定期演奏会ではソリストとして協奏曲を演奏。

'09年H.シェレンベルガー氏の招きで渡独、氏の下で研鑽を積む。ヤコブスブラッツオーケストラミュンヘン、ローゼンハイム音楽協会オーケストラ、エルサレム交響楽団（イスラエル）、またチロル音楽祭やバチカン国際音楽祭等に参加、アンサンブルest、アンサンブルアルカディア、またアンサンブル・ハンズベルガーのメンバーとして南ドイツ各地を中心に演奏活動を行っている。ドイツ・バイエルン州・オーバーアウドルフ在住。



ピアノ 村田 恵理  
Eri MURATA, piano

岩手県出身。東京藝術大学音楽学部器楽科ピアノ専攻卒業。英国王立音楽院大学院課程ディプロマコース卒業。第26回イタリア・セニガリア国際青少年ピアノコンクール第4位。第8回東京音楽コンクールピアノ部門入選。

2006年、英国マンチェスター・チータム国際ピアノ音楽祭にてソロリサイタル。同年帰国後はソロリサイタルを中心に、室内楽やデュオリサイタルの自主公演の開催を毎年続けている。

現在は、後進の指導にも力を注ぐとともに、NHK文化センター弘前教室と青森教室にて、作品の解説を交えた演奏講座「ピアノ音楽紀行」を定期的に関講するなど、様々な形で活動を行っている。

これまでに石郷勝彦、友田恭子、北川曉子、小林仁、クリストファー・エルトン、キャサリン・ストットの諸氏に師事。また、2015年より古楽器演奏における第一人者である渡邊順生氏に師事し、主に古典派の作品に焦点を当てて、フォルテピアノ（歴史的鍵盤楽器）を学んでいる。